

令和5年9月27日発行

<http://setagaya5.boy.jp/scout/>



発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部

カブ隊 | 夏季舎営 in 奥秋キャンプ場

ボーイ隊 | 夏キャンプ in 五光牧場 / 夏キャンプ振り返り

会議報告

会議予定

リニューアル第 29 号

2023年8月4日（金）～7日（月）

【夏季舎営 in 奥秋キャンプ場】

カブ隊 隊長

土屋 彰男

2023年度のカブ隊夏季舎営は、8月4日（金）から7日（月）までの3泊4日で、奥秋キャンプ場で行いました。

奥秋キャンプ場は、山梨県丹波山村にあります。東京都と接していて、多摩川の上流丹波山川の流域にあります。東京都の水源として重要な地域です。村の面積は世田谷区の1.7倍ありますが、人口はわずか500人余りです。



ここでの夏季舎営は5年ぶり3回目となります。昨年経営主体が変わり、食事、ライフジャケット、営火の準備など以前に増してすばらしい対応をしてくれました。

幸い天候に恵まれ、目玉の丹波川での川遊び、高尾天平への登山、にじますのてづかみ、丹波山ラリーや、いつもの営火、肝試しなど、すべてのプログラムを予定通り行うことができました。加えて、組ごとのバンガロー生活により、各スカウトは一段と成長したと感ずることができました。けがや熱中症になることがなく、無事終了できました。副長、DLのご尽力のおかげです。



カブ隊 企画担当副長

三園 真也

久しぶりに制限無しの夏季舎営。奥秋キャンプ場は川遊びがメインなので、コンディションは当日まで不安でしたが、理想的な川遊びが出来ました。

天気も味方して、活動中は本格的な雨に降られる事なく、軽登山、魚掴み、工作、肝試し、営火、火起こし体験、自然観察スケッチ等、全てのプログラムを病気や怪我も無く完遂できました。

ゲームもテレビも無い、好きな物を飲めない食べれない生活。何より初めて親から離れて過ごす4日間で、スカウト達はすっかりたくましくなったようです。

カブ隊 副長・3組DL代行

青木 由美

プログラムは組対抗でしたが、組を超えて助け合い、興味を分かち合い、楽しみ、3泊を共にした経験はきっとこれからの糧になるでしょう！



カブ隊 副長

本間 千香

マスクのない舎営がやっと戻ってきました。

天気予報は少し不安なまま奥秋に着きましたが、毎年 5 団カブ隊はお天気に恵まれて、しおり通り全ての活動をこなすことができました。

私は工作担当で、トーテムポールを作る企画。コルクシートに顔や組の主張ができるものを、自然の物を拾ってきて木工ボンドでつけ、マジックペンも使い完成させ、仕上げは組の全員のコルクシートのバランスを相談し、トーテムポールを完成してもらいました。各組個性があり、採点がとても難しかったですが、採点よりも協力、話し合いをもつ機会を与え、組の団結を求めるものでもあります。各組とても素敵な作品ができました。



夏季舎営は盛りだくさんの活動があり、スカウトのみならずみんなを話したらいいか迷うくらい（いや、思い出せないくらいあると思います）。気長に思い出話に付き合ってください。



カブ隊 副長・1 組 DL 代行

大西 美由紀

奥秋キャンプ場での夏季舎営は何と言ってもメインは川遊びかと思えます。ライフベストをつけてラッコの様に仰向けになり、私もスカウトと一緒にキヤーキヤー言いながら泳ぎました。普段はおとなしいスカウトもみんな楽しんでいました。

また、カンガルートーストやジャージャー麺、食堂での食事美味しく、いつも以上にスカウトがたくさん食べてくれて食事担当としてはうれしい限りでした。



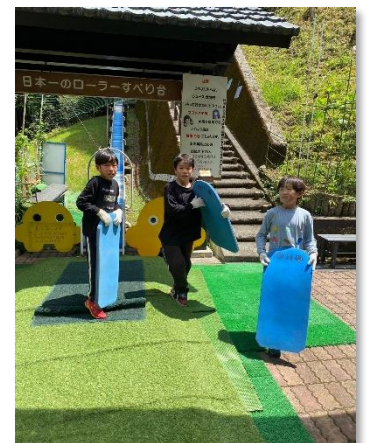
たくさんの経験をして仲間と共に頑張り、悔しい思いをした事も含めてスカウト 1 人 1 人が成長したと思います。今後の活動が楽しみです。

カブ隊 副長・4 組 DL 代行

渋谷 真紀子

仕事のため、2 日目からの参加でした。

到着したときには、すでにハイクで山登りをした後にもかかわらず、汗だくになりながらも何度も楽しそうにローラー滑り台を滑っているスカウトたちの元気な姿が印象的でした。



保護者の方と離れて過ごす 4 日間、集団生活の中で大変なこともあったと思いますが、カブの仲間とボーイスカウトだからこそそのプログラムを満喫しながら、心身共に一回り成長したのではないかと思います。

スカウトのみんなお疲れさまでした！

カブ隊 副長・2組 DL 代行

杉山 明日香

とても蒸し暑い四日間でした。

川遊び、ます掴み、肝試し、ローラー滑り台、そして営火などうさぎスカウトだけではなく、しか・くまのスカウトにとっても初めての体験が多かったのではないのでしょうか。楽しんで活動をしてきていたら嬉しいです。

そんな私も副長として初めての参加でしたので、ハイクや CP ラリーの企画の段取りが難しい部分もありました。まだまだスカウトへの配慮が足りない部分がありますので、改善していきたいと思います。



1組 DL

高橋 聖子

DL として始めて参加しました。1泊2日でしたが、大変濃くて充実した2日間でした。

各活動の内容はとても工夫されていて、指導者の方のご尽力とご苦労に頭が上がりません。隊長はじめ副長の皆さま、本当にお疲れさまでした。

私はDLとして、スカウト達とどう関わったらいいか、これまで以上に考えさせられました。そもそも答えのないものかもしれませんが、これからもスカウト達の成長と共に、私自身も試行錯誤していきたいと思います。私は娘も連れて行かざるを得ず、立ち回りが上手いかわからないこともあり、その点についてはお詫び申し上げます。

これを機に、スカウト達の絆がさらに深まっていくことを期待しています。



2組 DL

大村 明大

3泊4日で多くのうさぎ組の子達は初めて親元を離れてのスカウト活動、とても大変だったかと思いますが、大きく成長をすることができた夏季舎営だったと感じました。

普段は経験をする事のない毎日の早寝早起き、シュラフでの宿泊、川遊び、早朝ハイク、スリル満点肝試し、ニジマス掴み取りからの塩焼き、CPラリー、営火、などなどイベント盛りだくさんでした！



4組 DL

西山 武秀

小河内ダムからスタートした2023年度夏季舎営。広々と開放的な空と山と水面に、夏を感じます。宿泊ベースとなる奥秋キャンプ場も山と川に囲まれ、スカウトたちは雄大な自然をまといながら三泊四日を過ごしました。



日中は川遊び・登山と巨大滑り台・魚つかみ・CPラリー、夜はナイトハイク・肝試し・営火と、てんこもりのプログラムを遊び尽くしました。

保護者の方もたくさんゲストで来てくれ、にぎやかで楽しかったです。

風にふかれながら食べるアイスクャンディーとガリガリ君の美味しさと、リラックスして会話するスカウトたちの優しい笑顔が思い出に残っています。本企画をご準備いただいた隊長副長の皆様に改めて感謝申し上げます。



1組しか

2回目の舎営は次長での参加でした。

自分のことは自分でできたと思いましたが、もっとうさぎのことを見てあげたらよかったです。

1組しか

・マスのつかみ取りでつかんだ時にヌルヌルしていつかみにくかったです。でも楽しかったです。焼いて食べたのも美味しかったです。

・ローラー滑り台が予想以上に長くて面白かったです。大人数で滑ってすごくスピードが出てスリルがありました。

・肝試しがすごく怖かったです。
 ・おやつのがりがり君がとっても美味しかったです。
 ・川遊びの水が冷たかったです、でも泳げて楽しかったです。

・ご飯が美味しかったです、カンガルートーストは量が多かったので頑張って食べました。

1組 うさぎ



父と母からはなれて泊まるのははじめてでした。三日目の夜、ホームシックになったときに同じ組の N くん、I くん、T くんがなぐさめてくれました。

川遊びが楽しくて、カンガルートーストがおいしかったです。また食べたいです。



2組しか



僕は今年しかで二回目の夏季舎営でした。今回は組長だったので、しっかりやらないといけないと思って、臨みました。

組対抗の結果は少し残念でしたが、営火やローラー滑り台などのゲームはとても楽しかったです。



2組 しか

川遊びが面白かったです。水は冷たかったけれど、どんどん流れて、最後は副長に魚のつかみ取りみたいに捕まえてもらいました。



2組 しか

キャンプファイヤーでスタンプをする前練習が甘かったです。なので、4位になってしまったのが悲しかったです。

初めてだったのが肝試しです。怖くてとても泣きました。



2組 うさぎ

魚つかみでとった魚は、ぬるぬるしていきがよかったです。だから、魚をつかむのは大変だった。

おみやげのすももを買って実さいに食べてみたら、家族がほめてくれてうれしかった。



2組 うさぎ

魚をとることが、最初は簡単だと思っていたら実際はヌルヌルしてつかまえるのが難しかった。

川遊びで石がいっぱいあって傷だらけになったけど、とても楽しかった。



3組 しか

ぼくが夏季舎営でうれしかったことは2つあります。ひとつは、組全体で協力して生活点やラリーの種目をがんばり、夏季舎営最優秀組賞をとれたことです。ふたつめは、組長としてがんばって、がんばったで賞をとれたことです。

うまくいかなかったことは、うさぎの身だしなみや準備を一緒に手伝うことができず、集合時間に遅れたことです。

4日間、3組の友達とより仲良くできてよかったなと思いました。



3組 しか



一番思い出に残ったのは、肝試しとローラーすべり台です。あと営火も楽しかったです。

また行けるといいです。



3組 うさぎ



川遊びの後の温泉が温かくとても気持ち良かったです。肝試しは本当に怖くて無理でした。

3泊4日親と離れて、たぶん成長できました。



3組 うさぎ



とてつもなく疲れしました。

でも、みんなで寝たり一緒にご飯を作ったりして楽しかったです。

川でとったニジマスがとてつもなく美味しかったです。



1番の思い出は、営火で踊ったりスタンプをしたり歌ったりしてすごく楽しかったことです。



4組 くま



今回夏季舎営で、思い出に残っているのは2つあって、1つは山登りです。虫がたくさんいると思っていたんですが、いざ登ると全然なくて、とても自然を感じられる楽しい時間になりました。

2つ目は営火です。少し火が熱かったですが、隊長の演技やみんなのスタンプが面白かったです。

Kくんが最後の夏季舎営だったのですが、K君と楽しい思い出を作れてよかったです。



4組しか

今回の夏季舎営で楽しかったのは1日目の川遊びと、3日目の魚獲りと、最終日のお土産を買った時です。特にたのしかったのは1日目の川遊びです。川が冷たくて深かったので気持ちよかったです。魚取りは、魚がニユルニユルしていて、つかまえるのがむずかしかったです。

世田谷5団、今まで楽しかったです。新しい団でもボーイスカウトをがんばります。

4組しか

にじますつかみが一番楽しかったです。理由は、水が冷たくて気持ちよかったからです。にじますを焼いて食べたら、とても美味しかったです。

今後はもっとすすんで楽しいことをしたいです。



4組 うさぎ

はじめての舎営でちょっと緊張したけど頑張りました。一番頑張ったのは川遊びです。はじめは冷たくてキヤーってなったけど慣れたら気持ちよかったです。営火でみんなのスタンプが見れて良かったです。一番楽しかったのは奥秋ラリーでした。来年も楽しみです。



2023年8月2日（水）～7日（月）

【夏キャンプ in 五光牧場】

オットセイ班

今回は、久々のキャンプでした。班長になって初めての長期キャンプで、不安な事もありました。キャンプに行く前から「班員が言うことを聞いてくれるかな？」とか「体調不良になったらどうしたらいいのか？」など色々なことを、バスの中で考えていました。いざキャンプ場に到着して最初に思ったことは、とても自然豊かな場所で気持ち良くて、不安も吹っ飛ぶくらい綺麗だということでした。



そしてキャンプで印象に残っていることは、班員が指示しても動かなかったり、他の班に遊びに行ったりと、大変な思いをしたことです。本来班長は、指示して班員に動いてもらうのが仕事ですが、班員が仕事をしないので自分が動いて仕事をしていたら隊長に怒られました。それでも流しそうめんや BBQ はとても楽しかったです。

そして最終日に最優秀スカウトと最優秀班が発表されました。なんと僕はその2つを受賞することが出来ました。班長の仕事は疲れるけれど、やった甲斐がありました。



オットセイ班

初めての5泊6日のキャンプは登山など大変だったけど、終わってみたら楽しかった。

来年のキャンプまでにロープ結びを頑張り、スタンプを色々調べて次回はみんなで楽しみたいです。BBQ、流しそうめん美味しかったです！

オットセイ班

今回の5日間のキャンプは去年とは違い、後輩がいる中でのキャンプでした。お手本を見せるとかは少し苦手なので不安だったのですが、班で協力してやり遂げました。そのこともあってか、オットセイ班は最優秀班に選ばれました。嬉しかったです。

途中、村内ハイクや山登りが大変だったけれど、五光五輪やバーベキューなど楽しいこともたくさんありました。来年も5泊6日ができるか分からないけど、参加したいです。



オットセイ班

私はキャンプをしました。3月に脛骨を折ってからはじめての参加でした。5泊6日という長期でした。そして私はオットセイ班の次長という立場をやらせてもらいました。これまで次長や班長という立場は、カブスカウトでやったことがありました。ですが今回は5泊6日なのでとても疲れしました。3日目のハイクでは途中参加とかたちになりましたが、なんとか皆の力を借りて完歩しました。

このキャンプで学んだことは多いです。このキャンプを通して指示する難しさがわかりました。次のキャンプで今回指示されたことを実践できるように頑張りたいです。



オットセイ班

今回のキャンプでは、特に先輩たちとの仲が深まったと思います。

設営の時には班長が指示を出し、班で協力してスムーズに設営を進められたと思いました。食事の時には役割分担をして作ったので、早くできておいしかったです。3日目の登山では、頂上まで行くのは辛かったけれど、周りのスカウトの雰囲気が良かったので楽しく登れました。流しそうめんの下の台を作成するときに、挟み縛りを習って覚えたのでよかったです。五光五輪の麻ひも切り対決では惜しくも負けてしまったので悔しかったです。

来年のキャンプでは自分の装備をきちんと整理し、何事にも頑張っ取り組めるようにしたいです。来年も班で協力して、最優秀組賞を取りたいです。

オットセイ班

五光牧場キャンプの初日には、まずA型テントと倉庫用テントを立てました。次に食堂フライなどを立てました。

飯盛山登山では、後輩たちが山慣れしていなかったため、前半はとても苦しがついていましたが、後半は下りだったこともあり、山慣れたことを実感しました。また、頂上では皆とても美味しそうにご飯を食べていたので、楽しい気分になりました。

キャンプファイヤーは最終日の2日前に行われ、最後のボーイスカウト活動を楽しもうと噛み締めました。

最終日はA型テントや倉庫用テントの撤収に少し遅れを取りましたが、最後には風呂に入り家族に会えたことをとても嬉しく思いました。



オットセイ班

長期キャンプにおいて、食べ物を作らないといけないということ、やるべきことが多いし、特に自分が大打撃だったのは風呂に入れなかったこと。そんな中、6日間仲間と頑張れて1級スカウトに近づけてよかった。野外では生き残れそうな感じがしてきたと思う。



カモメ班

今回のキャンプに行ってわかったことがあります。

1つは当たり前のように食べているご飯。いつも美味しく食べているけど、作るのを失敗するととてもまずいです。だからご飯を作ってくれる家族に感謝しないと学ばないと学びました。

2つ目はお風呂。普段通りお風呂に入れると思ったけど、入れませんでした。だからお風呂にも感謝します。

このキャンプで色々な物に感謝しなければいけないと学びました。これを生活に活かしたいです。



カモメ班

今回のキャンプで一番つらかったのが人手の少なさでした。最初の4人のときは、誰がどういう性格なのかを認識するのに時間がかかってしまいました。そんなことで時間を守れなくて、とても悔しく思いました。

ですが嬉しかったこともあります。それはTくんがとても勉強家ということ。帰りのバスの中でも、僕の隣で進級手帳とハンドブックで調べながら質問をしてきたのですが、それが僕にはすごく嬉しく、すぐ二級になれると思ったほどでした。もちろん僕も菊になる勉強中です。



カモメ班



5泊6日の野営では、人数が少ない中での活動でした。

1日目の設営は、リーダーの助けを借りながらも配給までに間に合うことが出来ました。夕食は火がなかなかつかず、初日は美味しく作れませんでした。

2日目は時間に間に合わせられず、点検やプログラムに間に合わせる事ができなかつたです。

3日目も同じように時間がかかり、朝の点検に間に合わせる事ができなかつたです。

4日目からは朝早く起きれるようになり、火起こしも速く出来て、時間に合わせられるようになって来ました。

今回の野営で僕は火おこしを上手にできるようになりました。それ以外にも今回の野営で学んだことを今後の活動に生かしていきたいと思います。



カモメ班



この間のキャンプでは、さまざまなことをしました。

1日目はまず、北斗観光バスで、キャンプ場へ約3時間かけて行き、セレモニーを行った後に設営をしました。夜プロのきもだめしはまっくらで怖かったですが、星がとてもきれいでした。

2日目は村内ハイクをして、レーダドームに行きました。2日目の夜プロは星空観察の予定でしたが、天気の影響で、5日目に予定されていたインディアンかくれんぼをやりました。とても楽しかったです。

3日目は登山をしました。山の名前は忘れてしまいましたが、かなりきつかったです。



4日目は信号塔を作った後に、流しそうめんをやりました。流しそうめんは楽しかったし、おいしかったです。夜は営火をやりました。スタンプをやりましたが、アドリブだったため、うまくいきませんでした。一方で、アウトセイ班のスタンプはとてもおもしろかったです。





そして、6 日目は撤営をし、バスに乗り込みました。途中で銭湯に立ち寄りしました。5 日ぶりにまともにシャワーをあびたのでとても気持ちよかったです。

z他にも様々なことを6 日間でやりましたが、自分が思うキャンプでの反省点は、点検時間等に班で遅れてしまったこと（時間にルーズ）や、荷物の整理があまりできなかったことなどです。逆によかった点は、自分は料理担当だったけど、まあまあ上手くできて、おいしく作れたと思います。今振り返ってみるとつらいこともあったけど、とても楽しく安全にできてよかったかなと思います。



カモメ班



今年の五光キャンプが、ボーイ隊に入って初めてのキャンプでした。水くみに行かないと水が手に入らないことを改めて知り、水道のありがたさがわかりました。夜などは真っ暗で懐中電灯がないと歩くことさえも難しかったです。このキャンプでは普段やれないことができ、良い経験になりました。



5 日目は五光五輪をやりました。自分はおにぎりコンテストに出す、おにぎりを作りました。かなり上手くできていたのですが、他班のレベルが高すぎて3 位でした。他にも班旗立てや火おこしなどもやりました。総合結果は3 位でしたが、とても楽しかったです。夜はBBQ をしました。とてもおいしかったです。

トナカイ班

ボーイスカウト初の5泊6日のキャンプはとても楽しみでした。

1日目は大型ザックを運ぶのに精一杯でした。また、肝試しはめちゃくちゃ怖かったです。そして設営の時も先輩達に助けられながら設営しました。そして、たちかまどを作って回鍋肉を作りました。自分たちで作った回鍋肉はとても美味しかったです。



2日目は村内ハイクでした。長野県の景色を思う存分楽しみました。肺活量や筋力が増えたと思います。夜ご飯はカレーでした。とても上手くできて、全部食べられました。先輩たちと協力して作りました。そしてインディアかくれんぼは、茂みの中を歩腹前進してライトに近づきました。植物の棘が刺さって痛かったです。

3日目は登山をしました。飯盛山に登って長野県の景色を山頂から楽しみながら、おにぎりを食べました。これもまた肺活量や筋力が増えたと思います。都会とは違って山や自然が多く、いい経験になったと思います。



4日目は流しそうめんの流れるところを作りました。自分の知らない「ハサミ結び」というのを知りました。意外と簡単で、自分でもできました。そしてそうめんを美味しくいただきました。サイコー！！



5日目は五光オリンピックをしました。種目は4種目です。そしてトナカイ班が協力して見事優勝しました！夜ご飯のBBQは、出来立ての焼き肉を贅沢にほおぼり、とても満足でした。そして焼いた野菜をほぼ1人で食べました（ケコウイデスネー）。最高でした。おいしかったです。



6 日目は撤営をしました。先輩たちと協力して撤営をしました。大変だったけど頑張りました。そして撤営している時にカエルがやってきました。足から出血していました。ダイオウグサか？ただ元気そうで何よりです。そしてバスの中でお弁当を食べました。お弁当を落とすというハプニングがありました。内心ビビりました。唐揚げ弁当はとてもおいしかったです。また食べたいです。そして温泉はとても気持ち良かったです。5 日間入っていませんでしたので、満足感と達成感がお湯の蒸気と一緒に出てきました。そして家族と再会した時嬉しさのあまり大型ザックを取るのを忘れてしまいました。

この5泊6日は本当にいい経験だったので、これからの生活に活かしていきたいです。



トナカイ班

今年のキャンプは、トナカイ班として、初のキャンプだった。前半は、班のメンバーとうまく行かない時には悲しかったけど、仲の良い仲間とテントに集まって話を聞いてもらったら気持ちが楽になり、後半は楽しく過ごすことができた。

炊事は、トナカイ班は米もその他のごはんもめっちゃめっちゃ美味しくできてよかった。



トナカイ班

今回の夏期キャンプは特別な経験になりました。1 つ目はご飯です。夏期キャンプは、今までご飯で失敗していたので、5泊6日を毎日3食みんな笑顔で食べられたのは、非常に幸せでした。2 つ目は、次長としての責任です。僕は初めて夏期キャンプでグリーンバーを務めて、後輩同士のトラブルなどもあり大変でしたが、上手くまとめあげることが出来ました。来年は、後輩が頑張ってくれると思います。最高の夏キャンプでした。



トナカイ班

今回の夏季キャンプでは、様々なことがありました。まず一つ目は、ご飯がとても美味しく作れたことです。今までのキャンプのご飯はあまり美味しくなかったのですが、今回は美味しく作れたのは良かったです。

二つ目はキャンプでさまざまな技能を身につけたことです。しかし、キャンプ内で1級章は取れなかったのですが、次回の活動で取りたいと思います。

これから受験勉強が忙しくなり活動にあまり参加できなくなるので、一つ一つの活動を大切にしていきたいです。



トナカイ班

今回のキャンプでは、去年とは違い、ご飯が上手に出来てよかったです。また来年も上手に作りたいです。



トナカイ班

今回のキャンプでは、自分でやるべき事を見つけて動けたと思います。前回のはじめてで分からない事がたくさんあったけれど、今年は前回の反省を活かすことが出来たので、充実したキャンプとなりました。



2023年8月20日（日）

【夏キャンプ振り返り】

オットセイ班

備品のチェックやテントを乾かしたりして、片付ける時のやり方がまだ完璧ではないけど、だいたいわかった。

先輩たちがいなくてもテントをたためるようになりたいです！



トナカイ班

昨日は、班自体の人数が少なくて、A テンなどの乾燥作業は無理だと思ったけど、保科リーダーと佐藤リーダーが手伝ってくれたので、無事に乾燥作業を終わらせることができた。

備品の整理が一番面白かった。



会議報告

■ 団会議：8月26日（土）19:30 @尾山台地区会館

- 各隊活動報告/予定共有
- 各隊夏季行事実施報告
- 9月3日（日）：カントリーデー（RS 隊企画）
 - ✓ 9時 玉川支所コミュニティ広場集合。詳細別途。
- 9月3日（日）：第25回世界スカウトジャンボリー（25WSJ）派遣報告会
 - ✓ 10時30分～ 上野毛地区会館。
- 10月14日（土）～15日（日）：尾山台フェスティバル
 - ✓ 2日ともPRブース出展と交通整理奉仕
 - ✓ 育成会バザーは実施しない。
- 10月14日（土）：「多摩川野毛町公園パークらぼ」イベント奉仕
 - ✓ 指導者数名と参加可能なVS・RSで対応。
- 1月27日（土）：九品仏参道で実施されていた餅つき大会に代わるイベント予定あり
 - ✓ 今後育成会で詳細検討。

会議予定

■ 団会議：9月30日（土）19:30- @尾山台地区会館

さくらリニューアル第29号 2023年9月

2023年9月27日発行

◎発行／ボーイスカウト世田谷第5団 広報部

◎デザイン／神田貴史 BS 副長

◎編集／清水虎之介 CS 副長
